

平成 24 年度第四回魚津市行政改革推進委員会会議録

日 時	平成 24 年 12 月 25 日（火） 午後 2 時～午後 5 時 5 分	
開催場所	新川学びの森天神山交流館	
出席者	<p>【魚津市行政改革推進委員】</p> <p>中村和之、慶野達二、青山芳枝、浅野朱実 岩井哲雄、岡本安克、吉田譲、若林忠嗣</p> <p>【事務局】</p> <p>沖本企画総務部長、殿村総務課長、新浜財政課長、南塚総務課長代理 宮崎財政課長代理、広田総務課主任</p>	
欠席者	なし	
開催形態	公開（傍聴者 1 名）	
議 題	<p>○議事</p> <p>1 公共施設のあり方検討について</p> <p>2 今後のスケジュールについて</p>	
<p>現地視察 14 : 00</p> <p>会議概要 14 : 30</p>	事務局	<p style="text-align: center;">＜学びの森内を施設見学＞</p> <p>○議事</p> <p>それではこれより、第四回魚津市行政改革推進委員会をはじめたいと思います。</p> <p>本日の日程ですが、次第のとおり進めさせていただき、終了は午後 4 時 30 分ごろを予定しております。</p> <p>本日の会議ですが、前回の委員会で検討しきれなかった部分について、引き続き課題の整理や洗い出しをお願いしたいと思います。</p> <p>それでは早速ですが、これより議事に移りたいと思います。</p> <p>本日の会議は前回の資料No.1 に基づきながら進めてまいりたいと思いますが、お持ちでない方はいらっしゃいますか。</p> <p>それでは、この後は会長に進めていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
	会長	<p>本日は年末のお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。では早速、議事を進めてまいりたいと思います。</p> <p>前回に引き続きまして、今日は前回の積み残しがございますのでその続きということで、それぞれの施設につきまして皆さんにご意見を出していただきながら、検討の視点あるいはこれからのあり方等について少し論点整理をしていきたいというふうに思います。</p> <p>前回はどこまで進みましたか。</p>

事務局	<p>前は大分類のDまで終わりましたので、今日はEの社会教育・文化施設からお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>そうしましたら、今日は資料No.1の32ページ、E社会教育・文化施設から進めてまいりたいと思います。</p> <p>まず、公民館につきまして議論いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>公民館については、参考資料No.5に検討資料がございますので、そちらも参考にしながらご検討いただきたいと思います。</p>
会長	<p>それでは公民館について、何かお気づきの点などご指摘いただければと思いますがいかがでしょうか。</p>
A委員	<p>子ども達に小・中学校が必要なように、地域にこの公民館というのは同じような役割を持っているかと思います。</p> <p>コストがかかるからとか老朽化しているからもうやめるといのはなかなか難しいところだとは思いますが。</p> <p>例えば、古くなってしまったものは、その付近に民間のほうでもしくは代替する何かがあれば、積極的にそういうものを利用していくという観点も1つありますよね。</p> <p>また、これも小学校などと一緒ですけど、もともと地域の存在、拠って立つところはあるのでしょうか、2つの地域を1つにして、2つの施設も2つにして賄っていくという、それくらいの選択肢があってもいいのではないかと思います。</p>
会長	<p>公民館というのは、例えば民間の空きスペースを活用してというような選択肢は制度上可能でしょうか。</p>
事務局	<p>別に問題はないかと思います。</p>
A委員	<p>中心地のほうには代替のものがあるのかもしれないが、村部のほうにはなかなかそういったものは難しいでしょうね。</p>
事務局	<p>地元の方のご理解といいますか、制度上できるできないは別として、情情的に難しいのではないかと思います。</p>
会長	<p>現在、重複して配置されているところがありますか。</p>
事務局	<p>地区の中で、公民館もあれば公民館機能も備えた施設も重複してあるといったところについては、整理・統合していくというような方向性もあるかと思いますが。</p> <p>市内においては、下樺のもくもくホールと上中島公民館が該当するかと思います。</p>
B委員	<p>もくもくホールについては、公民館として機能させていくということで、もともと造られたのではないのですか。</p>
事務局	<p>もともと下樺のほうでは埋立地の問題があって、それにかかる補償といいますか、埋立地が廃止されることに伴って地区からの要望により造った</p>

経緯がございますので、その当時には公民館を廃止しますとはなかなか言えない状況だったのではないかと考えております。

ただ、3、4年経過したあとで、上中島公民館も古くなっておりまして、もくもくホールに公民館機能を持っていきたいという話は内々にはしておりましたが、なかなかうまくいかなかったという状況であります。

また、今年で市制 60 周年だったわけですが、公民館の一覧を見ていただいたとおりの大町と村木はいわゆる昔の魚津町であり、あと残り 11 ヶ村が合併して魚津市になったわけですが、この 11 ヶ所にそのまま各地区の公民館というかたちで残っております。

60年経過しても、それぞれもとの村といいますか、各地区のシンボリックな建物になっているというのが魚津の特徴なのではないかと思っております。

学校もほとんど各地区に残っておりますが、天神地区だけが唯一小学校がなく、吉島小学校に統合されております。

今、地域のコミュニティ活動を活発にしてほしいというのが市長の方針でもありますし、公民館という主にその場を活用して地域活動をしてほしい、ただ公民館は教育財産ですので、社会教育法に即した活動しかできないといった縛りはあるのですが、そうではなくて、地域課題を解決するという場所に使ってほしいということなので、なかなかそういう意味では統合というのは難しいのではないかと考えています。

ただし、建設年度を見られたとおりの昭和 40 年代後半から 50 年代ということで、当時造った公民館というのは必ず婦人会の部屋と青年団の部屋というのがありました。あと、当時は社会教育施設整備補助ということで、最低 500 ㎡以上等という縛りがあったものですから、ぎりぎりの面積で無理矢理 2 階、3 階建てを造ったので、このような高齢化社会というのは当時想定していなかったため、大広間が 2 階にあるとか 3 階にあるとかということもあります。

当然、バリアフリーにも対応しておりませんし、耐震化ということもなっておりません。

それで、今後、耐震化を進めるという話になるのですが、例えば学校の統合を機に、こういう施設・機能も学校に併設したものでできるかどうかということも 1 つの考え方かなと思います。

現在は、公民館を造ることによる国等からの補助はありませんが、他の関連事業と合わせることで、いくつかの補助メニューはありますが、なかなか今の魚津市の公民館を建て直すためのメニューはないのではないかと考えております。

ただ、今ある公民館というのは、今の時代にはそぐわないといいますか、合わない施設になっているのかなという気はいたします。

会長	<p>学校とかに地域コミュニティの拠点といいますか、そういう施設を併設するということは他の自治体ではありますよね。</p> <p>他に、これくらいの施設密度で整備していて、併設できそうなものはありますか。</p>
事務局	<p>今日的な課題でいえば、高齢化社会に対応したものとか、学童保育のような子育て支援施設というのが出てくるかと思います。</p>
会長	<p>他に何かございませんか。</p> <p>今、議論になっているのが、地域に重複していないかということ、それと、そうはいうもののやはりコミュニティ活動の核としてこれを無くすというのは難しいだろうということかだと思います。</p> <p>一方で、例えば小学校区単位で、各小学校に併設するという視点もあり得るのではないかということだと思います。</p> <p>他に無いようであれば、次に進めていきたいと思います。</p> <p>次が新川文化ホールであります、資料No.1の33ページから34ページにかけて記載がございます。</p> <p>この施設は、一部を魚津市が責任主体となって運営しているという施設ですよ。</p>
C委員	<p>完全に県と半分半分なのですか。</p>
事務局	<p>基本的にホール部分が県で、会議室部分が市ということですよ。</p> <p>修繕関係につきましても按分しております、基本的には県7、市3というかたちになっております。</p>
C委員	<p>それでは、ホールのほうで修理が出た場合について、管理は県だから県で全部みるということではなくて、あくまで県と市で7対3に分けるということですね。</p>
事務局	<p>そういうことになります。</p> <p>ただ、今年度から来年度にかけても大きな修繕が出てきておりますが、その中では一部7対3でない比率のものもありました。</p>
A委員	<p>職員もそういう按分ですか。</p>
事務局	<p>現在、魚津市から職員は1人も出しておりません。</p>
A委員	<p>委託料のなかで外部職員の負担もしているのですか。</p>
C委員	<p>経費を7対3でみているということになると、その部分についても負担しているということになるのではないのでしょうか。</p> <p>維持管理費も全てそうですよね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>指定管理料を7対3で按分してそれぞれ人件費も含めて負担しているということでしょうか。</p>
事務局	<p>人件費の負担はしていますが、割合については把握していません。</p>

C委員 事務局	<p>事業費は半々でしたか。</p> <p>そちらについても把握していません。</p> <p>ただ、文化ホール主催の事業に対しては、年間1千万円以上は市で負担していると思います。</p>
会長	<p>指定管理者としては、新川文化ホールというところで1事業者に管理してもらっているということですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>近々、大規模修繕など計画的に予定されているのでしょうか。</p>
事務局	<p>水回り関係や空調などがどうしても結構老朽化してきていますので、そういうところの修繕が必要になってくるかと思います。</p>
会長	<p>魚津市自体の選択肢として何かありますか。</p> <p>やめるというわけにはいかないと思いますが。</p>
C委員	<p>第3県民会館であり魚津市民会館であるというところがあるので、ここだけでどうこうするというのはなかなか考えられないだろうと思います。</p>
事務局	<p>新川文化ホールですので、本来であれば新川エリアの方に利用してもらえばいいのですが、他の市町にも同じような施設がありますので、なかなか利用も増えないのかなと思います。</p> <p>音楽の練習室などを考えればこの学びの森とも重複するかと思います。</p>
D委員	<p>負担から考えると学びの森は年間1億円以上、文化ホールは年間8千万円くらい委託料がかかっていますよね。これは全額市の負担ですか。</p>
事務局	<p>学びの森の委託料とすれば、年間4、5千万円になります。減価償却分も含めると1億円以上ということですね。</p>
E委員	<p>管理シートを見たときに、委託料のほかに人件費がかかっていますが、これは何の分でしょうか。</p>
事務局	<p>その金額は、新川文化ホールの事務事業に係わる市の職員の人件費分です。委託料には、あくまで外部職員の人件費のみが含まれています。</p>
会長	<p>文化ホールの音楽室なりリハーサル室なり研修室などの中身を変えたり、目的を変えたりするのは勝手にはできないということでしょうか。県と相談ということですか。</p>
事務局	<p>勝手にはやるというのは難しいと思います。</p>
会長	<p>それなら、何とかして年間の維持管理費を節減するくらいしか、この施設はないと見てよろしいですか。</p>
C委員	<p>あとは使用料を増やすかですね。</p>
E委員	<p>使用料も7対3なんですか。</p>
事務局	<p>使用料につきましては、ホール分は県の収入で、会議室分は市の収入になります。</p>
C委員	<p>コラーレとか、年間の維持管理費などがどのくらいかかっているか把握</p>

事務局 E委員	<p>していますか。あそこは完全に市で運営していますよね。</p> <p>分かりません。</p>
E委員 会長	<p>コラーレは、YKKから補助が出ているというような話を聞いたことがあります。かなり前の話ですが。</p> <p>こういった施設はやや独自の提案がしづらいところではないかなと思います。</p>
E委員 事務局	<p>それでは次の施設に進みたいと思います。</p> <p>次は、埋没林博物館であります。資料No.1の35ページに書かれています。</p> <p>この施設は水族館と一緒に検討したほうがよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、2つ合わせて問題点や視点を抽出していきたいと思います。</p> <p>埋没林については、入館者の減少が半端じゃないというか、著しいですよ。</p>
E委員 事務局	<p>各々の利用料金はいくらでしょうか。</p> <p>一般料金ですが、埋没林が510円、水族館が730円です。</p> <p>ちなみに共通券ですと1,000円になります。</p>
会長 事務局	<p>県外の方の利用、いわゆる観光施設としての性格が強いのか、それとも県内の小・中学校の生徒の利用が多い、いわゆる教育施設としての位置付けが強いのかどちらでしょうか。</p> <p>完成当時は、旅行会社の観光ルートとして観光バスも入って、入館者数も多かったのですが、結局、リピーターも少ないという状況と、県内でも他の新しい施設ができたことでこの埋没林が観光ルートから外されてしまったため、利用者が大きく減ってしまいました。</p>
会長 A委員	<p>例えば、埋没林博物館を将来の観光資源としてこれからも活用していくというのであれば、それはそれなりの考え方も必要でしょうし、それから、そういった役目はひとまず終えたということであれば、それはまた別の方向性というものがあるのでしょうか、どうでしょうか。</p> <p>観光資源として、成長のエンジンになるのでしょうか。</p> <p>もともとアカデミックなイメージが強い施設で、まあ1回は観光で来るでしょうけど、じゃあ行って楽しいと言われるとただ行って来たということで、済みのハンコを押されてそれでおしまいなんですよね。</p>
A委員 B委員	<p>だから、会長がおっしゃるようにもっと観光的な要素を増やしていかないと、例えば隣接する海の駅と合わせてもっと大胆に開発していかないといけないと思います。</p> <p>大型バスで来られるお客さんではなくて家族で来られるような観光客には、埋没林博物館や水族館を勧めるのですが、魚津というところでハコモノで見てもらおうというとその二つの施設なので、全天候型ということも</p>

	<p>あるので、積極的にご案内はしています。</p> <p>興味のある方にとっては非常に良い施設なのかもしれませんが、海の駅ができて、また、マリングートもあって工夫はしておられるとは思いますが、他市と比べると海の駅も少し小さいですし、やはり観光施設として来ていただくにはもう一工夫必要かなと思います。</p>
C委員	子ども達が行きたがるような施設ではないですね。
B委員	<p>来年、水族館が100周年を迎えるんですね。埋没林もそれに合わせてというか、古代のものと一緒に見てもらえればいいと思います。</p> <p>ただ、共通券を出している割には、場所が離れているので行きづらいとは思っています。</p>
C委員	この2つの施設の話をする、必ずこの距離の問題というのが出てきますよね。
D委員	<p>1年程前に埋没林博物館に行ったのですが、ハイビジョンホールの蜃気楼の映像は最初の5分、10分は見るんですけど、その後はなかなか興味を示さないんですね。埋没林の樹も、見てすごいとは思っていただけのんですけど、1回見てまた次も来ようとはなかなか思わないですね。</p> <p>そういった仕掛けを作っていないといけないと思います。</p> <p>じゃあどうするかと言われるとなかなか返事に困るのですが。</p>
B委員	世界ふしぎ発見で富山湾が取り上げられたとき、あの後で少しお客さんが増えたということはありませんでしたか。
事務局	<p>特に聞いてはおりません。</p> <p>地球環境の変化を示すという意味で特別天然記念物になっているわけで、関心のある方にとっては非常に良い施設で評価も得ているという感じはあるのですが、あまり一般受けする施設ではないかと思っています。</p> <p>とにかく環境に関心ある方などにうまく持っていけないのかなと思いますが、具体的にどうすればというのは出てこないのが現状です。</p>
会長	2つの施設とも直営で運営されておられますか。
事務局	直営です。
会長	指定管理だとか民間への委託などは難しいのでしょうか。
事務局	<p>博物館という観点から見ればそぐわないのではないかと思います。</p> <p>埋没林だけを見れば何てことはないのですが、今、地球温暖化を含めて色々な環境問題が着目されているところなので、うまくストーリーを描いてですね、例えばずっと山手の方には洞杉という大きな杉があるのですが、そこから約2千年も経過してから、昔のまま、地下水のおかげで腐らずにそのままの姿で出てきたということで、特別天然記念物でもあり、魚津の3大奇観の1つでもありますので、将来的にもこれはやはりある意味シンボルとして売り出していこうという思いは持っております。</p>

	<p>ただ、なかなかそれをうまくストーリー化して、皆さんに着目してもらえるようなものが描けていないのですが、色々なものを考えながら観光面でもさらに引き付けるようなそういうものを、付加価値のようなものを付けていきたいという思いは持っています。</p> <p>水族館は来年の9月で100周年を迎えるわけですが、日本海側最古ということで、これだけ小さな市が水族館をずっと運営していけるかどうかということについては、これから色々議論のあるところだとは思いますが。</p> <p>全国的にもこれだけ小さな市で直営でやっているというところは無いわけなので、隣の石川県ですと県で水族館を持っており、イルカショーなどの大型の動物を見せたりしているわけですが、そういうのではなくて、日本海側、身近な生態系などを見せながら地元密着型の水族館を目指すということで、今のところは魚津のシンボルとして残していくという、市の姿勢とすればそういうことであります。</p> <p>やはりこれも、大きな方向性みたいなものを考えていかないといけないのではないかと思います。それによって、さらにこの施設をリニューアルしてお金をかけていくのか、また、別の方法を考えるのかということだろうと思います。</p> <p>埋没林博物館については、先ほどから1回見たらこんなものだという印象があるというお話だったわけですけど、やはり魚津で育った人にとってはとても意味のあるものだろうと思います。</p> <p>子ども達がそれを見て、自分たちの町魚津はこういったものを持っているという、そういったところに特化するのであれば、例えばもう少し規模を縮小して維持管理費みたいなところを節減していくという選択肢もあるのだろうし、もしくは先ほど話がでてましたストーリーをひとつ描いてということであれば、魚津市だけではなくもう少し広域的に考えた中での観光といいますか、そういったところを考えていく必要があるでしょうから、若干、魚津市だけでやるには手に余ってくるような気がしないでもないです。例えば、出来るかどうかわかりませんが、民間の力を入れながらやっていく、あるいは広域的な観光戦略として位置付けるというようなところも必要ではないかと思います。</p> <p>やはり方向性だろうと思います。</p> <p>水族館については、事務局からお話があったように魚津ならではのところに特化していかないと維持管理も難しいのではないかと思います。</p> <p>資料の数字だけを見た限りでは、そういった印象があります。</p> <p>水族館を県立にするというのは難しいのでしょうか。</p> <p>博物館についての調査研究は、学芸員は県内全体を調査しているので、そういった意味で、県内全体としての自然への貢献度から見れば、学芸員</p>
会長	
	事務局

<p>会長</p>	<p>の果たしている役割は決して魚津市だけではないということで、県が関わっていただけることがある程度必要であると思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>県から委託事業などで補助金が出ているとかそういうことはないのでしょうか。</p>
<p>A委員</p>	<p>ありません。</p> <p>水族館や埋没林といった施設は、私どもが現在、進めている合理化、統廃合といった行革というテーマというよりも、むしろ観光・推進・発展といった切り口、そっち側のテーブルで議論すべきであるかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>観光をにらみながら戦略をたてるのであれば、やはりこの施設のあり方検討として削ってはどうかという話ではないのかなと思います。</p> <p>さしあたり、どちらの見方もありかなと思いますので、今年度の取りまとめの段階では両論併記というかたちで、問題意識を市民の皆さんに考えていただくということではないのでしょうか。</p>
<p>C委員</p>	<p>どちらも学術的なんですよ。</p>
<p>会長</p>	<p>植物園とかでも県内にいくつかありますけど、同じような問題を抱えています。学術研究の拠点というものもちろん持っていますし、ただそれだけだとなかなか来館者は少ないしということもあります。</p> <p>ただ、植物園の場合は県内でネットワークがそれなりにありまして、そういった面で若干補えている部分もあるのでしょうか、水族館の場合は県内ここだけということなのでそこも考えていく必要があると思います。</p> <p>続きまして、歴史民俗博物館についてご検討いただければと思います。37 ページに概要が書かれております。</p> <p>この施設の位置付けもどうなのでしょう。観光施設でしょうか、あるいは教育・文化・社会教育も含めての施設でしょうか。</p>
<p>F委員</p>	<p>ここは、小学校の授業でよく行ったりしています。</p>
<p>事務局</p>	<p>観光というよりは、むしろ教育的な施設としての位置付けになるかと思っています。</p> <p>この施設は平成 13 年度から入館料無料ということにしております。</p>
<p>B委員</p>	<p>無料というのは、人を集めるのにプラスになるのですか、マイナスになるのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>無料にしましたのは、チケットの印刷代とか色々とかかることから、そういったコストを考えるとむしろ無料にしたほうがいいだろうということで無料にした経緯があります。</p> <p>あとは、小学生などの小さなお子さんに気軽に来ていただければということで無料にしたところです。</p>
<p>B委員 事務局</p>	<p>100 円でもお金を取ったら、逆に経費がかかるということですね。</p> <p>そういうことです。</p>

A委員	<p>この施設については、単独で考えるよりも天神山というエリアで考えて、近くにある植物園も民間のボランティアで随分評判が上がってきていますし、エリアの整備を進めればもっと天神山の価値は上がってくるだろうと思います。</p> <p>博物館1つでどうこうするよりも周り全体の整備が必要だと思います。</p> <p>もしくは、海のほうに米倉がありますが、あそこが利用できるようなになれば、そこに博物館を移してはどうかと思います。</p>
会長 事務局	<p>ここには2棟あるんですよ。これを1つにすることはできませんか。可能だと思います。</p>
B委員	<p>あそこは山と資料館が一体になっているので、観光として案内するには面白いんですが、単独で来られた方には交通アクセスが分かりにくいと思います。</p>
C委員 会長	<p>ぶどうなど物産品もあるので良いところだとは思いますが。</p> <p>もっと見晴らしを良くして、展望場所になればいいんですけど。</p> <p>細かく見ていくと色々出てきますね。</p>
事務局	<p>施設的に見ると、老朽化比率が63%になっていますが、これはどういうふうに見れますか。エレベータの交換部品も無くなるということですが。</p> <p>今後の方向性を打ち出すときであると思うので、先ほどの話にもありましたように、2つの施設を1つにするといったような検討が必要だと思います。</p>
会長	<p>色々活用仕方、あるいは将来の展望も無くはないんだけど、ハード面で見るとかなり厳しいところにあるところだと思います。</p> <p>今のままでずっと使えるのであれば、今のままでいいんじゃないかと思うんですけど、施設の更新時期が来たときにどうするかということで、更新もして毎年維持管理経費も支払いつつ、維持していくのか、あるいは別の方法を考えるのか、ということだと思います。</p> <p>全体として見て、その中での位置付けを考えるということも必要なんだろうし、それとハードのコスト面はシビアに出しながら、それでも活用していくのかということを探るということだろうと思います。</p>
事務局	<p>この辺の施設は、若干、観光とも関連していると思うのですが、こういったものに関して魚津市としての観光のマスタープランみたいなものはあるのでしょうか。</p> <p>観光振興条例がありまして、それに基づいた計画というものも持っています。ただし、その中では、博物館でありながら観光施設というものの記載はありますが、歴史民俗博物館についてどうかは承知しておりません。</p> <p>埋没林や水族館は観光施設的な面もありますので、そこについては当然、入場者数を増やしていくという方向付けになっています。</p>

D委員	<p>歴史民俗博物館は、どちらかといえば観光的な面というよりも、やはり社会教育的な面が強いのかなと思っています。</p>
D委員	<p>歴史民俗博物館が天神山の上にあるということに意義があるとは思いますが、例えばこの2つの施設が図書館の近くだとか、文化ホールの近くだとか、観光の観点からすると埋没林の近くだとかに持っていくということは可能なのでしょうか。</p>
事務局	<p>近く更新の時期が来たときに、思い切ってそういうことができるのか、そういうことを検討する時期がやがて来るのではないかと思います。</p>
事務局	<p>当然そういった時期が来たときには考えるべきことだと思います。</p>
事務局	<p>大町小学校では戦国時代のものを作ったりされていますけど、そういった意味で大町小学校だとか埋没林のほうに歴史民俗博物館を持っていくというのは大切な方向性だろうと思います。</p>
事務局	<p>また、歴史民俗博物館が今の天神山にあるということは意義のあることだとは思いますが、ただ、施設の維持管理運営費なども踏まえると、そこになければならないということではないんだろうと思います。</p>
会長	<p>市内に教育文化施設は色々ありますが、バラバラとってはなんですけど、固まってあるということにはなっていないので、ある程度ゾーン化していけば、少なくとも駐車場の問題はある程度は解消されるものと思っています。</p>
会長	<p>まずは、1つの選択肢として集約化といいますか、併設化、ゾーン化できないかということは考えてみるべきだろうと思います。</p>
会長	<p>本当に地域に根付いたもので動かせないものを動かさないまま維持していくためにも、ゾーン化できるものは積極的にゾーン化していくほうがいいのではないかなと思います。</p>
会長	<p>私達のこの委員会としては、1つそういう考え方もあるのではなかろうかということで、問題意識をまずは投げかけてみるのが大事なんだろうと思います。</p>
会長	<p>次は図書館でございます。39ページに記載がございます。</p>
会長	<p>ここは、開館して比較的新しいということもありますし、図書館自体も問題はないんだろうと思っています。</p>
会長	<p>例えば、ここに併設できそうなものっていうのは何かありますか。</p>
C委員	<p>したいけど、今でも駐車場の問題とかがあるので難しいのではないかと思います。</p>
G委員	<p>これだけ利用が増えると駐車スペースはなかなかないですね。</p>
A委員	<p>資料に利用者数1万8千人とありますが、魚津市と同程度の規模の市と比べてときどきの位置付けでしょうか。</p>
事務局	<p>図書館が新しくなってから、近隣よりも利用率は高いです。</p>

<p>会長 事務局 会長</p>	<p>1人当たりの貸出冊数も含めて高くなっています。 おそらく、開館時間を夜の9時までにしたのが利用増につながっているものと思われます。 場所的にはかなり便利な場所にあるのですか。 便利なところとはいえません。 他の自治体と比べてうまくいっているというのであれば、うまくいっている要因は何なのかというところをきちんと考えたうえで、今後の施設のマネジメントをしていかないといけないと思います。</p>
<p>A委員</p>	<p>夜遅くまで開館していることがその要因であれば、やはり市民ニーズに沿ったようなかたちで施設の運営ができるということが一番のポイントなんだろうということになりますから、それが例えば、直営でできないのであれば何か別のやり方を考えるだとか、あるいは直営でできるならどう対応していくかその方法を考えるという方向だと思います。 さしあたり、図書館自体は今回の検討対象からは直接関係しないとみていいでしょうか。</p>
<p>C委員 事務局</p>	<p>利用者総数が多いほどいいんですが、年代別でみたときに、これからの時代を背負っていく若い世代の利用が多いほうが、本来の目的といえますか、良いんだろうと思います。</p>
<p>C委員 事務局</p>	<p>図書館で年代別利用者数のデータはありませんか。 年代別利用者数はどうか分かりませんが、年代別の登録者数なら分かると思います。</p>
<p>会長</p>	<p>マネジメント的なところは考えていただくところはあるのでしょうか、ハード的な部分としてはこれからしばらく大丈夫だろうと思います。 続いて、新川学びの森に進みたいと思います。 ただいま施設内を案内していただいたところですが、ご意見などあればよろしく願いいたします。</p>
<p>C委員</p>	<p>極端に夏休みの利用が多いですね。これが少しでも年間利用に結び付けばいいのかなと思います。</p>
<p>B委員</p>	<p>今年の夏に、新川文化ホールで中・高校生の中部ブロック単位の演奏会があったのですが、そのときに色々なところから問い合わせがあったのが、練習して宿泊できる場所がありますかということで、この施設を紹介したらもういっぱいですということでした。 なので、イベントがあると施設としては小さいですし、イベントがないと大きいと感じてしまう、そういう施設です。</p>
<p>D委員</p>	<p>私も9月に知人に頼まれて合宿の予約をお願いしたのですが、やはり宿泊の問題と食事の問題がどうしてもネックになってしまいます。 だから、どうしてもここに集中してしまいます。</p>

会長	<p>学びの森で宿泊もできて練習もできるのであればいいですね。 料金もびっくりするくらい安いですし。</p>
C委員	<p>そこが問題ですよ。一応収入はありますが、なくてもいいんじゃないかというくらいの収入なので、これを何とかしないといけないと思います。楽器を借りて100円というのは、維持していかないといけないのにあんまりだと思えます。</p> <p>これは条例か何かで決まっているんですか。</p>
事務局	<p>条例で決まっています。</p>
会長	<p>富山市の呉羽に芸術創造センターがありますが、施設の中身とすればそこ大体匹敵するようなどころだと思います。</p> <p>料金は呉羽よりも随分と安くしているということでしたが、そこは少し考えてもいいんじゃないかなという気はします。</p>
C委員	<p>呉羽のほうは高い値段でもいつもいっぱいです。</p>
A委員	<p>呉羽のほうには宿泊施設はないのですか。</p>
会長	<p>特にありません。</p>
C委員	<p>利用料金というのは検討の対象になるかどうかは分かりませんが、ちょっと考えていくべきであろうと思います。</p>
会長	<p>この施設について、抜本的な方向性を打ち出すタイムリミットはいつ頃でしょうか。</p>
事務局	<p>もうすでに来ています。</p>
C委員	<p>水回り関係や冷暖房設備がひどい状況ですね。</p> <p>構造物そのものは頑丈なんでしょうけど、付帯設備にお金がかかってしまいます。</p>
会長	<p>もう少しほかにここに入っただけのような施設というのはありませんか。1つに集約するといったときに、この施設がそれにならないでしょうか。</p>
D委員	<p>いずれにしても、冷暖房費だけでも大変なお金がかかってしまいますので、少しでも今おっしゃった色々な施設がここに集約されればいいんだらうと思います。相乗効果で賑わいが作れるかもしれませんし。</p> <p>維持管理費がかかっているんで、採算ということも考えないといけないと思います。</p>
事務局	<p>この施設が、市内外含めてどのくらいの認知度があるのかということもあるかと思えます。</p>
会長	<p>その辺の周知もしたうえでこの稼働率なのかというところが、ちょっと分からないところですね。</p> <p>大学でもこういった施設を探しているところは多いのですが、なかなかなくて、近頃の大学生は懐が厳しいので、連れて行くとしても大学からの</p>

A委員	<p>補助はありませんし、個人負担で連れて行かないといけませんので、1泊千円というのは本当にありがたい話ではあります。</p> <p>ただ、大学にとってはありがたいのですが、千円で泊まっていたら本当にいいのかというところがあります。</p> <p>今進めている統廃合というのは、それを利用している人たちにとって痛みを与えることになるのですが、痛みだけではなくて、例えば魚津市をどうしていくかというグランドデザインを一方には掲げなければいけないと思います。</p> <p>富山市でいえばコンパクトシティだとか、そしてトレインを走らせることで新しい富山市を皆さんがイメージして、その中で、だったら痛みもあってもしょうがないなというように、夢もどこかに作らないとなかなか前には進まないのではないかなと思います。</p> <p>そういう中では、コミュニティバスというものをもう少し定期的にこまめに運用していくということ、1つのインフラとして整備していくことが、色々なところに効果が出てくるのではないかと思います。</p> <p>まさしくこの学びの森などは、車を持っている方にとっては簡単ではありますが、車のない方にとってはここまでどうやって行くの、といったような話も聞こえてきます。</p> <p>そういう意味では、今言ったようにコミュニティバスを整備することで自然と利用度が上がって、そうすると今のままではいつかはどうなっていくのかなということになりますが、プラス効果を増やして行って、ここを大きな1つの拠点にしていくというようなことも夢ではなくなっていくと思います。</p>
会長	<p>施設ですから、アクセスというのは一番大きな問題になってきて、統廃合するとなったときに、そこが重要だと思います。</p> <p>アクセスをどれだけ保障しつつ、どれだけ施設を縮減できるか、集約できるか、表と裏だと思いますが、アクセスをきちんとやりましょうだけでは少し物足りないところになるかもしれませんが、方向として考えつつ、集約の方向というものを考えていくことが必要かと思います。</p> <p>学びの森につきましては、これまでの話の中ではあまり縮小や廃止といった話はなかったですけども、ここについては、もっと利用者増を図っていくということによろしいでしょうか。</p> <p>続きまして、スポーツ施設に移っていきたいと思います。</p> <p>まずはじめが、資料No.1の44ページにございます総合体育館・吉田グラウンド・弓道場、それからテクノスポーツドームまで一括してお話をさせていただければと思います。</p> <p>44ページから49ページにかけて書かれています。</p>

		これにつきましてはいかがでございますか。
A委員		今まで色々な箇所の検討をしてきましたけれども、総合体育館というのはまさしく、1番何とかしないといけないタイムリミットみたいなものがある施設の1つですよ。
C委員		細かく言うと、体育館よりも先にプールなんですよ。
A委員		資料のグラフで、利用料収入が伸びてきている要素は何ですか。利用者数も伸びています。
C委員		中学校の部活動での利用が増えているからだと思います。
B委員		そしたら、勝手にありそドームと1つにするということはなかなかできないですよ。
D委員		確かに総合体育館もありそドームも土日は必ず満員です。特に冬場は確実にいっぱいです。
C委員		総合体育館は結構古い施設ですけど、耐震化は当然されていませんよね。そういった施設を、行政として持ち続けつつ、放ったらかしにして、利用料金をもらうということがいいのかという問題が出てきますよね。
事務局		例えば、先ほどの中学校の部活動の話でいえば、小学校の統廃合の絡みもあって、統合された小学校跡地に体育館だけ残すというのはよくあるケースかと思いますが、その体育館を中学校の部活動に利用させるといったことも可能だと思いますので、そういった考え方もあっていいのかなと思います。
A委員		体育館が2つあるから1つにしまえというわけにはなかなかいかない理由として、ありそドームでは大きめの大会とかをやって、総合体育館では日常的な活動に利用するといった使い分けがあるのでしょうか。
事務局		総合体育館でも大会などは行われていますので、特にそういった使い分けはないものと思っています。
C委員		総合体育館の利用は100円とかですよ。だから部活動なんかにも利用できるんだと思います。
B委員		部活動のときも利用料金は払ってるんですか。
F委員		各部の部費から引かれているのではないかと思います。
A委員		先ほど何を言いたかったかという、ありそドームの場合にはその利用料金だけではなくて、大きな大会で市外からたくさんの選手や付き添いの方が来て、それがまちの経済効果に大いに役立っているという面があれば、総合体育館と2つ1つにしまえというわけにはいかないという気がします。
C委員		じゃあ残そうとなったときに先ほどの耐震化の問題などができます。
B委員		近々に問題なのはやはりプールなんですか。
C委員		水を扱っているので、かなり駄目になってきているみたいですよ。

D委員	<p>体育がこれだけ盛んなので、土日については桃山だろうと吉田グラウンドだろうとありそドームだろうとすべて満員で、ほとんど空いているところはありません。桃山の陸上競技場は使われていないときもありますが、それ以外のテニスだろうと何だろうと、よほど天気が悪いときでない限り皆さん利用されているみたいです。</p>
A委員 事務局 会長	<p>プールの漏水コストも大きいんでしょう。</p> <p>配水といいますか水回りは本当にガタがきています。</p> <p>お話を聞いていますとやはり2つ必要だといったことかと思えますけど、市全体をカバーするような規模の体育館というのが形式上2つあるわけですよ。目的だとかは色々違うし、使い分けをされているということなんですけど、先ほど事務局からもお話がありましたが、小学校の体育館を有効活用するだとか、あるいは、学びの森にも1つ体育館がありますけど、こういったところも含めての利用というのが促進できるのかできないのかといったところですよ。そういったものも含めて少し考えていったほうがいいかなという気がします。</p> <p>プールについては、これはもうここにしかないというものなので、水泳というのは教育上必ず必要なんだというのであれば、市に1つくらいあってもいいのかなという気がします。</p>
事務局	<p>今、議会でも言われているのは、確かに今のプールは建屋自体も耐震化がされていませんし、ボイラー等も修繕費がかかるといったところで、新しいプールとして建設すべきではないだろうかという話が出ております。</p> <p>ただ、プールだけを造るにしても、今の場所でプールだけ造りますといったときに、やはり管理コストというのはかかりますし、駐車場も必要になります。</p> <p>体育館もあれば利用されますけども、無くなった場合、小学校等の体育館の利用はできないのかというのも考えていかないと、なかなか全て残すというのは難しいのではないかと思います。</p>
D委員	<p>おそらく昔なら新川地区の大会などは、西部中学校だとか東部中学校とかの体育館も利用したりしてやっていたかと思えます。</p> <p>ただ、今はありそドームといったような応援席もある大きな施設がどの市にもあって、それが普通なんだと思います。</p> <p>もし総合体育館を無くすということであれば、小学校とか中学校とかの体育館を大きめに造るとか、そうすれば維持管理費が安くなるといったような考え方が必要だと思います。</p> <p>将来的に建てたり、壊したりするときには、そういったことを見越していく必要があるかと思えます。</p>
E委員	<p>以前もお話しましたが、小学校のプールがみんな老朽化してきていると</p>

F 委員	<p>ころですが、じゃあ、老朽化してきた小学校のプールを全て造り直すかという、それはとてもじゃないけどできない話だと思います。</p> <p>そうすると、今ここで小学校のプールを含めた考えとして、体育館にあるプールをやめてそれを造り直すという考えはどうかと思います。</p> <p>現在のプールは、体協がバスを利用して小学校とか幼稚園とか保育園の子ども達を連れてきて利用しています。というのは、あそこが温水プールだからです。</p> <p>逆に今の小学校のプールは雨ざらしのプールばかりで、1年間で夏の一部の期間しか使えない状況です。</p> <p>しかし、温水プールにすると年中利用できるわけです。</p> <p>そういう意味からでも、小学校のプールはこの際、廃止することにして、市で1つプールを造ってそこに集約するというほうが、むしろコストあるいは管理といった面でもいいのではないかと思います。</p> <p>今の話に付け加えてというわけではありませんが、この天神山に持ってくれば、宿泊施設と兼ねれるのではないかと思います。</p> <p>よく国体とかオリンピックの選手が、富山のプールは透明度が良いということで練習に来るということを聞いたりしますので、それに匹敵するようなすごいプールを造ればどうかと思います。</p>
事務局	<p>もちろん学びの森の宿泊施設なども整備しての話ですけど。</p> <p>E委員さんのお話につきましては、先日問題提起していただいておりますことから、参考資料No.6のほうに担当課としての意見として、全小中学校が温水プールで授業を行う場合の問題点などを載せておりますので、そういったところも参考にいただければと思います。</p>
A 委員	<p>スポーツ施設というのは、健全な子ども達を育てるために必要な施設であるし、やがてはオリンピックだとか国技の高揚につながっていくわけですが、一方でコストはどうでもいいのかというわけにはいかないですね。</p> <p>いっそのこと、黒部市にお願いして黒部市のプールを借りるという方法は考えられませんか。例えば維持管理するコストがあるんだったら、少しくらい利用者に補助金渡してでも、交通費くらい渡してでもそちらに行ってくださいとしたほうがいいのではないですか。</p> <p>それで、こちらがプールを借りることによって、ひょっとしたら黒部市が魚津の施設を貸してくださいということで、そこで違った相乗効果が出てくるということも考えられるのではないのでしょうか。</p>
C 委員 事務局	<p>滑川のプールは新しいですか。</p> <p>滑川のプールは総合体育センターの横にありますが、実際どれくらいに造られたものかは把握しておりません。</p>
C 委員	<p>もし滑川が、滑川のプールもそろそろ建替え時だと考えているのであれ</p>

事務局	<p>ば、魚津市と半々で造るというのも1つの方法だと思います。</p> <p>実現可能かどうかは分かりませんが、例えばパークゴルフ場を使ってやるとか、小さなエリアですからそういったところをうまく共同してやっていけば一番いいような気がします。</p>
A委員	<p>以前は、よその町にあればおらが町にもというところがありました、施設の貸し借りだとか、そういった発想に踏み込んでいいような気がします。</p>
会長	<p>全国的にそういった事例は聞いたことがありますか。</p>
事務局	<p>あまり聞いたことはありません。</p>
D委員	<p>急に言ってもできないと思うので、5年10年の長いスパンで考えてもらって、近隣の市町村で一緒にやっていただけたところはありませんか」といことで、一度投げかけておかないといけないでしょうね。</p>
会長	<p>魚津市の中で、まずは施設の配置だとか集約でうまくやる方法はないのかということ、1つ考えないといけないでしょうし、それでも駄目なら広域化という方法で、何か問題の解決の糸口を見つけることができないかというところで、考える方法としてあってもいいのかなと思います。</p> <p>幸い公の施設は、かなり指定管理者を入れているところがほとんどになってきていますから、その収入確保という話でいうと、例えば他の自治体に行って使わせてくれ、使用料は払うから、ということであれば決して悪い話ではないはずです。</p> <p>だから、今は色々な事情で難しいのかもしれませんが、そういった可能性も考えていかないと施設の維持は無理なんだということを言っておかないといけないと思います。それも無理なら心苦しいけど止めざるを得ないというところにきていると思います。</p> <p>無理だったら、なぜ無理なのか、どうして難しいのかというところを事務局のほうから教えていただければと思います。</p>
A委員	<p>魚津市内にある民間プール（スポーツアカデミー）は、市のほうからお願いして来てもらったのでしょうか。</p>
事務局	<p>そういうことはないです。</p> <p>ちょうど子ども達の水泳熱が高まって、水泳が盛んに行われたことから、事業として営むということで始められたものです。</p> <p>聞くところによると、あの施設も老朽化してきたということで、新たな設備投資はせずに、更新の時期を迎えたときには撤退するというふうにならぬところ聞いております。</p> <p>本来ならば、民間のほうで新しいものを造っていただければ、そこを借りるという方法もありますし、PPPといった民間手法を取り入れて、民間で建てていただいて、行政が使用料を払っていくというようなやり方も</p>

	<p>あるのかなと思います。</p> <p>参考資料No.6にもあるとおり、25mの7コースで5億円あまりということですが、民間のほうで造って管理していただいて、それに見合った使用料を行政が払っていくというのも1つのやり方かなと思います。</p>
会長	<p>どうしても維持していかないといけないのであれば、その維持の方法を考えるとということにしましょう。</p> <p>そのほかのスポーツ施設としまして、吉田グラウンド、桃山運動公園、天神山野球場ですが、これについてご意見をお聞かせいただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
C委員	<p>利用料収入というのは、指定管理者の収入にしているため分からないということですね。どのくらいかといった報告はありますか。</p>
事務局	<p>資料No.1のグラフ中赤の折れ線で表示されているのが利用料収入です。</p>
会長	<p>利用者はもっぱら市民の方ですか。市外の方の利用はありますか。</p>
事務局	<p>桃山運動公園のテニスコートでいえば、夏場ですと大学の合宿などに利用されていたり、陸上競技場も2種公認の競技場なので、そういった意味で市外の方の利用はあるかと思えます。</p>
会長	<p>2種の競技場は新川地区ではここだけですか。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>それこそ先ほどの話ではありませんが、こういった施設を広域的に維持していきましようみたいな話にはなかなかやりづらいのでしょうか。</p>
事務局	<p>例えば、陸上競技場だとかは新川地区全体で考えていってはいかがでしょうか、みたいなことにはなりませんか。</p> <p>滑川において、現在、総合体育センター周辺に陸上競技場を建設中でありますので、なかなか難しいのかなと思います。</p> <p>黒部市にも入善町にもすでにあります。</p> <p>ただし、陸上競技でタイムを計るような場合は、桃山の陸上競技場は機材が揃っており、また、公式タイムになりますので、滑川などから魚津へ来ておられます。</p>
会長	<p>体育施設について、どこの市も指定管理者になっているのは市の体育協会がなっている場合が多いのでしょうか。</p>
事務局	<p>特に把握はしておりません。</p> <p>ただ、一番最初にテクノスポーツドームの指定管理を公募したときには、東京のビルのメンテナンス会社からの応募がありました。2回目の応募はありませんでした。</p>
会長	<p>例えば、指定管理者だけでも広域的にといいですか、県全体を見渡してマネジメントできるようなところになっていただくと、いまこの市のここは混んでるからこちらへ、といったように、そんな単純な話ではないとは</p>

事務局	<p>と思いますが、施設全体の利活用みたいなものが進むのかなと思います。</p> <p>県内のスポーツ施設は、各市町に立派なものがあります。というのも、平成 12 年に国体が富山であったので、各自治体で受け持った競技のための施設を、相当なお金を注ぎ込んで造ったという経緯があります。</p> <p>それまでは、文化ホールというのがはやりとといいますか、各自治体競って建てられたという時期だったかと思います。</p> <p>ですから、富山県というのは他県と比べても、スポーツ施設や文化施設は格段に整備できていると思います。</p>
会長	<p>それを維持するとすれば更新ということになるでしょうから、それぞれ投資的経費がどんどん必要になってくるわけです。</p> <p>そうしたときに何かできないか、例えば施設のボリューム自体は落としてもサービス水準は一緒にできないかということを考えていかないとなかなか難しいのではないかと思います。</p> <p>野球場とかはシーズンがあるんでしょうけど、スポーツは基本的に稼働率が高いんですね。</p> <p>ただ、稼働率が高いからといって財政的な負担がゼロではないというところは確かなんでしょうから、そこをどのようにして考えていくか、少しでも負担を抑えるにはどうすればいいのかということだと思います。</p> <p>スポーツ施設には色々と課題が残っているようなのですが、若干時間の関係もありますので、次のG市営住宅・公園のほうに移らせていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>ここでは、主に市営住宅だったかというふうに思いますが、市営住宅について何かお気づきの点ございますでしょうか。</p> <p>市営住宅については、議会のほうから最近の質問でもありまして、やはり古い木造の長屋建ての市営住宅が多いということで、しかも虫食い状態になっていることから、1つは、非常に危険な住宅に住まわせていることをこのまま放っておいていいのかという問題と、市営住宅が結構良い場所にあることから、敷地の有効活用の観点からも少し移転をしていただきながら、古いところについては解体して施設及び敷地の有効活用を図っていくことが必要ではないかといった議会側の質問がありました。</p> <p>行政側も、方向性としてはそのようにしていくべきだというふうになっておりますが、放っておいてもなかなか前に進まないというような状況になっております。</p>
会長	<p>老朽化といっても、かなり半端じゃないくらい進んでいますね。</p>
D委員	<p>もっと突っ込んで、補填してでも別のところへ移ってもらうというような交渉はできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在、行っているところです。</p>

<p>会長</p>	<p>市の方針としては、木造のものは移転してもらい取り壊して有効活用することとしており、ただ、どのように活用していくかまでは決まっておきませんが、今は移転してもらって取り壊しを進めている最中です。</p> <p>方向とすれば、それ以外にないだろうと思います。</p> <p>あとは総量として、今後、魚津市が市営住宅をどれくらい供給していくのかというあり方みたいなところが重要だと思います。</p> <p>ニーズもあるでしょうし、それから市営住宅というのは所得再分配的な面もかなり持っていますので、そのニーズがどのくらいあってそれにどこまで応えていくのかというところだと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>市営住宅については、早めに進めて土地の有効活用を図れば、人口減少対策といいますか新たに住宅を建てられる方もおられますので、そういった意味でも早めに進めていくべきだろうと思います。</p> <p>もちろん市営住宅の必要戸数などについては、担当課のほうで試算していますので、そういった点も考慮すべきであると思います。</p>
<p>G委員 事務局</p>	<p>入居者は主に高齢者でしょうか。</p> <p>高齢者がかなりおられます。</p> <p>さきほど会長が言われたように所得再分配の面もありますので、今現在、千円、2千円で住んでおられる方が、いきなり何万円の負担はできないので、そういった意味での補償も検討していかないといけないと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>補償すればきちんと移っていただけるということなら、補償するというかたちでやっていったほうが良いと思います。</p> <p>それでは、市営住宅はその方向で大丈夫だろうと思います。</p> <p>次にミラージュプールを含んだ総合公園ですが、これについてはいかがでしょうか。</p>
<p>A委員 事務局</p>	<p>入場者の減少については、市の施設としての役目を終えたという判断でよろしいのでしょうか。それとも老朽化が原因なだけで、まだまだニーズはあるというふうに見たほうが良いのでしょうか。</p> <p>こういう類のプールというのは近隣にあるのでしょうか。</p> <p>太閤山ランドまで行かないとないかと思います。</p> <p>海水のプールで痛みが早いのですが、遊具施設もあるのは県内唯一の施設であります。</p>
<p>A委員 会長 事務局</p>	<p>冬の花火だとか色々がんばってはいるんですけどね。</p> <p>ここは完全な民営化は無理でしょうか。</p> <p>現在、指定管理者側でがんばってはいただいているのですが、旧大山町にかつてありました大山寺遊園が似たような施設かと思いますけど、あそこは民間で運営していたのですがスパッとやめられました。</p>

	<p>将来的にはそのようにスパッと決断することも必要なのかなという感じはいたします。</p>
C委員	<p>子どもが少なくなってきているので、非常に厳しい施設であることは間違いないです。お年寄りには行かないと思いますし。</p>
会長	<p>類似施設としては少し競争力がありませんよね。</p>
事務局	<p>ここの指定管理者について公募したときには無競争でしたか。</p>
B委員	<p>はじめから無競争でした。</p>
	<p>水族館とミラージュランドを合わせて、若者たちが集うスペースにできないかなと思います。例えば、今のお土産屋さんにしても、旧態依然として何も変わっていないじゃないですか。あそこに、若者が集まるようなものを誘致して、若者たちがあそこに集まるような空間を作ってはどうかと思います。休憩所にしても、昔のままですし。</p>
会長	<p>県内小学生の遠足などでも使われていませんか。</p>
F委員	<p>来ています。小学校の1, 2年生くらいまでの定番になっています。</p>
会長	<p>春先になると結構バスが停まっています。</p>
	<p>いずれにしても、今のままでは少しまずいのではないかとというのが最大公約数的なご意見なのではないかと思えます。</p>
	<p>この施設についても、もう少し検討が必要なのではないかと思えます。</p>
	<p>時間が超過しておりますが、Hその他について73ページから76ページまで書かれております。</p>
	<p>多目的交流センター、キャンプ場、それから消防分団詰所でございます。一括して少し議論いただければと思います。</p>
B委員	<p>大町は消防の詰所を2つ1つにしたんですよね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
B委員	<p>観光という面から見ると、片貝山ノ守キャンプ場というのはとても良い拠点になっていると思います。まだ新しいですし、景色もいいですし、洞杉などに行く途中にもあるので。</p>
会長	<p>ここは指定管理者では無理なのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在、施設の管理を地元の生産森林組合にお願いしています。</p>
会長	<p>結構利用者も多くてうまく行ってそうな施設なので、ここはあと指定管理で何とかいけないかなと思います。</p>
	<p>分団の詰所については、何か他の施設と一緒に配置するというのは無理なのではないでしょうか。</p>
B委員	<p>詰所については、消防車が一階にあって、2階が詰所になっています。</p>
A委員	<p>例えば、近隣の小学校に空いているスペースがあればそこに配置するとか、防災という面から見ると、詰所は各地域防災の要なんでしょうけど、そのエリアの中にありさえすればどこであっていいんでしょうから、そ</p>

		<p>の建物が古くなって手を加えなければいけないということになってくれば、順次、どこか代替のところを探すという考えもあると思います。</p>
C委員		<p>学校に詰所があれば、グラウンドもあって練習などもできるし、何かといいかもしれません。</p>
D委員		<p>小学校にしても、今、統合の話が出ているわけですから、その辺も連携しながら、公民館、小学校、詰所・児童センターといったものを一体的に考えていく時期が来るのではないのでしょうか。</p>
会長		<p>コミュニティを維持していくうえで、どうしても地区ごとにないといけないものというのが核としてあって、それにできるだけ貼り付けていく、集約化していくようなかたちで維持管理費を節減していくということで、その上でどうしてもそれぞれの地区に必要なものか、そうでないのかということ踏まえて考えるということが、全体を通じた検討の軸になるのかなと思います。</p>
C委員		<p>そういう意味でいうと、学校というのは非常に考えやすいですね。</p> <p>学校が色々な地域センターのような形になれば、防災であろうと何であろうとそこを中心にとすれば非常に考えやすいと思います。</p>
D委員		<p>ですから、あえて小学校が統合しても壊す必要はないんで、そこを公民館であったり、地域センターであったり、詰所であったりと発想を変えていけば、地域コミュニティの中心地であることに変わりはないのでいいのではないかと思います。</p>
A委員		<p>そうなると、自分の地区の小学校が無くなるということに対する反対も緩和されると思います。</p>
会長		<p>一通り検討してきたわけですけど、全体を通して何かご意見などございませんか。</p>
A委員		<p>来年の3月には中間報告を出さないといけないわけですが、前回の議事録の2ページ目上段から7行目に、会長からの中間報告に対する考え方として、「施設の方向性といったものよりは、その前の段階のどちらかといいますと課題、あるいは現状の認識、あるいは議論のたたき台というふうなところをこの委員会としてまとめていきたい」とありますが、これをもう少し、どういったところまでをまとめるのかなどお話しただけないでしょうか。</p>
会長		<p>私がイメージしているのは、この施設はああしましょう、こうしましょうというのが施設の方向性という意味でございます。</p> <p>それで、その前の段階というのは、例えば個々の施設について前回、今回とご議論いただきまして、色々問題点あるいはああすれば、こうすればというのが出てきたかと思いますが、それをもう一度全体を見渡したらこういう軸で整理できるのではないかと、というふうなところを全体の軸と</p>

	<p>して抽出できたらということをおもっています。</p> <p>それから、その軸に改めて照らし合わせたうえで、それぞれの施設の課題といいますか問題点を施設ごとにピックアップというかより具体的なかたちで示すことができるといふふうに思います。</p> <p>例えば、この施設について廃止をすればいいのではないかと、というのが方向性であり、そうではなくて、利用者数がかなりピークとオフピークで差がありすぎてなかなか利用度が上がらないというのが課題であると思えます。</p> <p>その課題のところを重点的に中間報告の段階で書いていくほうが、その後の1年かけての議論には役立つのではないかとというような意味で前回発言させていただきました。</p> <p>もちろん課題と方向性というのは、なかなかそう割り切って考えられるものではないんですけど、当面としてまずは課題だろうといふふうに考えています。</p>
A委員	<p>個々の施設を具体的にどうこうするということではなくて、1つの理念として、例えばコミュニティを形成していくためにこのようなまちにしていきたいという程度のところで抑えて、繰り返しますが具体的にどうしたいといふところはなかなか3月の時点では言及しづらいのかなといふふうに思います。</p>
会長	<p>おっしゃられるとおりで、今の段階で出す必要はなく、どちらかというやはり全体的な方向や問題点の把握といったところで、ただそれだけでは絵に描いた餅に終わってしまいかねませんので、それを踏まえてじゃあ個々の施設の問題点あるいは課題の提示といふところまではいったほうがいいのではないかとおもいます。</p>
事務局	<p>中間報告の段階で具体的に方向性まで示してしまうと、なかなか市民からの広い意見が聴けなくなるとおもいますか、方向性に対する反発だけが目立ってしまうとおもわれますので、そういった意味で課題程度で抑えておいたほうが、中間報告としてはいいのではないかと考えておられます。</p>
A委員	<p>確かに具体的な球を投げると具体的な球しか返ってきませんので、それでいいのではないかとおもいます。</p>
会長	<p>前回、今回とご議論いただいたなかで、それぞれ個々の具体的施設について課題もありましたけれども、発言の中には全ての施設について言えることもたくさんあったような気がしますので、その辺のところをまとめるという方向でいかせていただきたいと思います。</p> <p>それでは、次回以降の進め方について、事務局のほうから説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、本日本配布しました資料No.2をご覧ください。</p>

本日の委員会が4回目ということで、次回の委員会を1月下旬若しくは2月の中旬に予定しており、皆様には日程調整表を記入の上、ご持参いただいたところ です。

今回は、資料にありますとおりヒアリングを予定しておりますが、前回と今回で課題の抽出など色々と議論していただいた中で、例えばAの市庁舎等につきましては、ある程度、この委員会としての方向性もある程度見えているため特段ヒアリングの必要はないものと考えています。

ただ、Bの学校教育施設や保育園などにつきましては、担当課のほうでどういった方向性を持っているかとか、あるいは統合したことによってどれだけの維持管理費が削減できるかなど、具体的なヒアリング項目もあるかと思しますので、各分類ごとにこちらでヒアリング項目を整理したものを、次回の開催案内と合わせまして皆様にお示ししたうえで、ヒアリングを行いたいと考えております。

それで、これまでの委員会のなかで、2班に分かれ各分類ごとにヒアリングをしてはどうかというようなお話もしておりましたが、スケジュール的に厳しいところもございますので、特に班に分けずに、委員の皆さん全員で直接担当課のお話を聴いていただきたいと思 います。

それでは次回の委員会ですが、皆さんから提出いただいた日程調整表を踏まえると、2月7日がよろしいかと思 いますがいかがでしょうか。

皆様のご都合がよろしいようですので、2月7日の午後からお願いしたいと思 いますが、ヒアリングにはどうしても時間がかかるかと思 いますので、開始を若干早めの午後1時30分とさせていただきますと思 います。

また、6回目の日程調整のご案内もしておいたところですが、資料No.2にありますとおり、5回目、6回目、7回目とスケジュールがかなりタイトになってしまいますので、6回目を省略させていただきますして、7回目の中間報告案をお示しする段階で、これまでの議論の中身を整理したものを お示ししたいと思 います。

なお中間報告については、3月中に予定しております委員会での皆様の意見を踏まえた上で公表していきたいと思 いますがよろしいでしょうか。

3月に示す事務局案については、私も会議の前に目を通させていただきますが、そうしたものを委員の皆様にお配りをして、その当日に必要な箇所があれば修正等ご意見をいただくというかたちにしたいと思 います。

それでは次回の委員会は、2月7日の午後1時30分より市役所本庁舎のほうで開催したいと思 います。

改めてご案内したいと思 いますのでよろしくお願 います。

最後に、本日配布したA4表裏の資料ですが、これは小中学校・保育園のこれまでの経過概要と最近の情勢について記載したものです。

	<p>小中学校の規模適正化基本計画の経緯につきましては、スタートが平成 17 年 6 月であります。</p> <p>平成 24 年 4 月に松倉小と坪野小が統合したわけでありますけれども、それまでの間に計画なり素案なり作りながら地区を回っておりますけど、やはりこれだけの長い時間がかかったということであります。</p> <p>それで、平成 18 年 12 月時点では、市内 13 校の小学校を 9 校にするということで計画しておりました。</p> <p>その後、平成 20 年 3 月には、13 校を 7 校にするということで計画しております。</p> <p>しかしながら、最近の少子化の状況を見ていますと、かなり急速に進んでいるということで、これについても今後、教育委員会で少し見直していくといったような方向性が出ています。</p> <p>それで、今年 12 月の市議会定例会ですけど、少し発言なども抜粋しておりますが、議員さんの方から少子化が急速に進展している状況から、計画を見直して早期に学校統廃合を進める取組みが求められているとのことであり、教育委員会からは少子化がかなり急速に進んでいることから、早急に計画の見直しを進めていきたいという答弁でありました。</p> <p>また、平成 30 年くらいには 60 人以下の学校が 5 校くらい、うち 40 人以下が 3 校くらいとなって複式学級が多くなり問題であるということで、そろそろ政治的判断が必要なのでは、といった質問があり、それに対しては副市長より耐震化と合わせて統合も早めに進めていくという答弁がありました。</p> <p>保育園についても、かなり前から保育行政研究会なり庁内検討会で議論しておりますが、なかなか進んでいないというのが現実です。</p> <p>平成 15 年 7 月には、庁内検討会議をつくりまして、保育園の適正規模なり適正配置なり、延長保育などの多様化する保育ニーズも含めてかなり前から議論しておりましたが、実際はなかなか進んでおりません。</p> <p>一時、平成 17、18 年頃には、民営化の話が結構ありまして、大きな青島保育園を民営化するといったことと、公立幼稚園の統合等を進めていくといったことも議論しておりましたが、最終的には、やっと平成 26 年 3 月に魚津愛育園の閉園と、大町・経田幼稚園の統合がなされることになりました。</p> <p>少子化が進んでいるということで、担当課のほうも保育園の適正規模化について、改めて今後、計画を作っていくことが必要なといった動きになっております。</p> <p>議会側については、最近では平成 24 年 9 月に保育園のあり方について意見がありました。</p>
--	--

<p>17 : 05</p>	<p>会長</p>	<p>保育園については、少子化と言われてはいますが、0歳児くらいから預けるようになって、全体的にはそれほど数がしばらく減らなかったということで、今後は保育園についても、私立保育園もありますし、適性規模化を進めていくという方向性はでておりますけど、具体的な中身については今後、あり方検討会の意見なども踏まえながら進めていくものと思っております。</p> <p>それで、小中学校の規模適正化ですけど、教育委員会側は色々な統廃合の案を作りますが、今までは学校教育の観点などを中心に計画を作って地区の説明会なども行っていたところですが、逆に言えば今回の計画につきましては、教育委員会で書けない部分の財政的な問題とか教育内容の変化とかどういった施設が必要だとかといったことも、こちらの委員会の意見も踏まえたもので市民に公表していけばいいのかなというふうに考えています。</p> <p>今後予定しております教育委員会のヒアリングのなかで、教育委員会側で示せないようなデータなどが必要なのであればこちらから資料提供して、市民に公表してもらいながら全体として理解を求めていくということも必要であろうと思っています。</p> <p>以上、これまでの経緯と最近の情勢であります。</p> <p>皆様、何かご意見などございますか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、これをもちまして第4回魚津市行政改革推進委員会を閉会させていただきます。</p> <p>本日は、どうもお忙しいところありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上終了。</p>
----------------	-----------	---